

◎航空業務に関する日本国政府と大韓民国政府との間の協定の付表等の修正に関する交換公文

(略称) 韓国との航空協定付表等修正取極

平成 二年十一月二十日 東京で
平成 二年十一月二十日 効力発生
平成 二年十二月十二日 告示

(外務省告示第五四三二号)

目 次

韓国側書簡	一三三五
付表	一三三七
日本側書簡	一三三九

ページ

(航空業務に関する日本国政府と大韓民国政府との間の協定の付表等の修正に関する交換公文)

(韓国側書簡)

(Korean Note)

Tokyo, November 20, 1990

Excellency,

I have the honour to refer to the consultations which took place in Cheju from August 28 to 30, 1990, in accordance with Articles 12 and 14 of the Agreement between the Government of the Republic of Korea and the Government of Japan for Air Services, signed on May 16, 1967.

Pursuant to an agreement reached at the said consultations, I have the honour to propose, on behalf of the Government of the Republic of Korea, that the Schedule of the said Agreement be replaced by the revised Schedule set out in the enclosure to this Note, and that paragraph 1 of the Letters of May 16, 1967 relative to the said Agreement, which were exchanged between the two Governments, be revised as follows:

「1 大韓民国の指定航空企業及び日本国の指定航空企業は、同一の飛行により自国内の一又は二以上の地点を経由して航空業務を運営することができる。むりとも、大韓民国の指定航空企業については、大韓民国における出入地点の総数はソウル及び釜山を含む四地点を超えてはならず、また、日本国の指定航空企業については、日本国における出入地点の総数は東京、大阪及び福岡を含む十二地点を超える。

韓国側書
簡

(訳文)

書簡をもつて略上いたします。本使は、千九百六十七年五月十六日に署名された航空業務に関する大韓民国政府と日本国政府との間の協定第十二条及び第十四条の規定に従つて千九百九十年八月二十八日から三十日までの間済州において行われた協議に言及する光榮を有します。

本使は、前記の協議において到達した合意に従ふるの書簡に同封する修正された付表が同協定の付表に代わるべきこと及び両国政府間において交換された同協定に関する千九百六十七年五月十六日付けの書簡の1が次のとおり修正されるべきことを大韓民国政府に代わつて提案する光榮を有します。

ではならぬ。」

本使は、更に、前記の提案が日本国政府にとって承認し得るものであるときは、この書面及びその他の函の閣下の返覆を以ての問題に關する両国政府間の合意を構成するものとみなし、その合意が閣下の返覆の日付の日に効力を生ずるゝを提案する光榮を有します。

本使は、以上を申し進めるに際し、これは重ねて置て向かつて敬意を表します。

千九百九十年十一月一一日に東京で

points in Japan shall not exceed twelve
(12) including Tokyo, Osaka and Fukuoka."

If the above proposal is acceptable to the Government of Japan, I have further the honour to propose that this Note and Your Excellency's reply in that sense shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments on this matter, which will enter into force on the date of Your Excellency's reply.

Accept, Excellency, the renewed assurances of my highest consideration.

Enclosure: The revised Schedule

■本國駐在
大韓民國特命全權大使 李源京
(Signed) Won-Kyung Lee
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of
the Republic of Korea

日本国外務大臣 中山太郎閣下

His Excellency
Mr. Taro Nakayama
Minister for Foreign Affairs
Japan

1 日本国の一又は二以上の指定航空企業が両方向に運航する
路線

- (a) 日本国内の地点 - 釜山 - ソウル及び以遠の地点
- (b) 日本国内の地点 - 釜山 - 濟州
- (c) (b) 日本国内の地点 - ソウル、釜山及び濟州以外の大韓民国
内の一地点

注(1) 日本国の一又は二以上の指定航空企業は、該線(a)によ
いて六を超える異なる以遠の地点に運航する事がやむ
ない。

(2) 日本国の一又は二以上の指定航空企業は、釜山及びソ
ウル又は釜山及び濟州のいずれか一方の一地点に運航す
ることができる。

2 大韓民国の一又は二以上の指定航空企業が両方向に運航す
る路線

- (a) 大韓民国内の地点 - 東京 - ホノルル - ロス・カハラル
ス
- (b) 大韓民国内の地点 - 大阪 - 台北 - 香港 - ホーチミン - シ
ティーバンコック
- (c) 大韓民国内の地点 - 福岡
- (d) 大韓民国内の地点 - 名古屋
- (e) 大韓民国内の地点 - 熊本及び(又は)鹿児島

1. Routes to be operated in both directions by
the designated airline or airlines of Japan:

- (a) Points in Japan - Pusan - Seoul and
points beyond
- (b) Points in Japan - Pusan - Cheju
- (c) Points in Japan - a point in the
Republic of Korea other than Seoul,
Pusan and Cheju

Notes: (1) The designated airline or
airlines of Japan may not operate
to more than six (6) different
points beyond on Route (a).

(2) The designated airline or
airlines of Japan may operate to
either both Pusan and Seoul or both
Pusan and Cheju.

2. Routes to be operated in both directions by
the designated airline or airlines of the
Republic of Korea:

- (a) Points in the Republic of Korea - Tokyo
- Honolulu - Los Angeles
- (b) Points in the Republic of Korea - Osaka
- Taipei - Hong Kong - Ho Chi Minh City
- Bangkok
- (c) Points in the Republic of Korea -
Fukuoka
- (d) Points in the Republic of Korea - Nagoya
- (e) Points in the Republic of Korea -
Kumamoto and/or Kagoshima

韓国との航空協定付表等修正取極

|||||<

(f) 大韓民国内の地点 - 新潟又は小松の二やねかの地点

(g) 大韓民国内の地点 - 札幌

(h) 大韓民国内の地点 - 長崎

(i) 大韓民国内の地点 - 仙台

(j) 大韓民国内の地点 - 広島

(k) 大韓民国内の地点 - 国山

注
大韓民国の一又は二以上の指定航空企業は、日本国の一又は二以上の指定航空企業が大韓民国以遠の一地点に運航するまでの間、バンコックに運航することができる。

3

いすれか一方の締約国の一又は二以上の指定航空企業が行う協定業務は、その締約国の領域内の一地点を起点とするものでなければならない。ただし、いすれの路線上の他の地点も、いすれかの又はすべての飛行に当たって、その指定航空企業の選択により省略することがである。

Note:

The designated airline or airlines of the Republic of Korea may not operate to Bangkok until the designated airline or airlines of Japan operate to a point beyond the Republic of Korea.

3. The agreed services provided by the designated airline or airlines of either Contracting Party shall begin at a point in the territory of that Contracting Party, but other points on any of the routes may at the option of the designated airline be omitted on any or all flights.

(日本側書簡)

Tokyo, November 20, 1990

(訳文)

書簡をもって路上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の
次の書簡を收領したりとを確認する光榮を有します。

(韓国側書記)

"(Korean Note)"

本大臣は、既に、日本国政府が大韓民国政府の前記の提案を
受諾する函を閣下に通報するとともに、閣下の書簡及びの返
函をこの問題に関する両国政府間の合意を構成するものとみな
し、その合意が本日効力を生ずることを確認する光榮を有しま
す。

本大臣は、以上を申し置むるに鑑み、これを重ねて閣下に回
かって敬意を表します。

千九百九十年十一月二十日に東京で

日本國外務大臣 中野太郎

(Signed) Taro Nakayama
Minister for Foreign Affairs
Japan

His Excellency
Mr. Won-Kyung Lee
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of
the Republic of Korea

日本國駐在大韓民國

特命全權大使 李源京閣下

부
표

1. 일본국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사가 양방향으로 운행할 노선은 다음과 같다.

가. 일본국내의 제지점 - 부산 - 서울과 그 이원의 제지점

나. 일본국내의 제지점 - 부산 - 제주

다. 일본국내의 제지점 - 서울, 부산 및 제주 이외의 대한민국내의

1개 지점

주 : (1) 일본국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사는 노선

가. 예서 6개 이상의 상이한 이원지점을 운행할 수 없다.

(2) 일본국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사는 부산과 서울 또는 부산과 제주의 어느 하나만을 운행할 수 있다.

2. 대한민국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사가 양방향으로 운행할 노선은 다음과 같다.

가. 대한민국내의 제지점 - 보오코오 - 호노부루 - 포스안젤레스

나. 대한민국내의 제지점 - 오사카-타이페이-홍콩-호치민시-법록

다. 대한민국내의 제지점 - 후쿠오카

라. 대한민국내의 제지점 - 나고야

마. 대한민국내의 제지점 - 구마모토 및/또는 가고시마

바. 대한민국내의 제지점 - 니이가타 또는 고마쓰중 1개 지점

사. 대한민국내의 제지점 - 삿포로

아. 대한민국내의 제지점 - 나가사끼

자. 대한민국내의 제지점 - 산다이

차. 대한민국내의 제지점 - 하코시마

카. 대한민국내의 제지점 - 오카야마

주 : 대한민국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사는 일본국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사가 대한민국으로부터 1개 이원 지점을 운행할 때까지 항목을 운행할 수 없다.

3. 양방제약국의 1개 또는 2개 이상의 지정항공사에 의하여 제공되는 항의 틴 암무는, 동 제약국의 정부내의 1개 지점에서 개시되어야 하나, 모든 노선상의 기타 지점은 지정항공사의 선택에 따라 전부 또는 일부의 비행시에 생략될 수 있다.

(参考)

この取極は、昭和四十一年に発効した韓国との航空協定（昭和四十一年二国間条約集及び条約集第一七三二号参照）の付表等を修正するものである。